

■ドイツ：欧州委員会、系統運用者 TenneT への調査を開始

欧州委員会は 2018 年 3 月 19 日、EU 競争規則違反の疑いで、ドイツの系統運用者 TenneT（オランダの系統運用者 TenneT のドイツ子会社）に対する調査を開始したことを明らかにした。欧州委員会は今回、TenneT がデンマーク・ドイツ間の連系線における利用可能容量を引き下げ、デンマーク西部からドイツへの電力輸出を制限している可能性を指摘している。欧州委員会によれば、こうした行為は、ドイツ国外の発電事業者に対する差別的扱いや、欧州単一エネルギー市場の分断につながり、EU 競争規則で禁止される市場の支配的地位の濫用に相当する可能性がある。本件では、ドイツ国内系統の安全が脅かされることのない範囲内で、TenneT が最大限の連系線容量を提供しているかといった観点で、調査が行われることとなる。